

事業所名

あずいづきつ朝倉

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

9月

4日

法人（事業所）理念		一人ひとりの心に“とことん”寄り添います					
支援方針		さぼてんきつでは、子ども一人ひとりの性格や能力に応じたトレーニングを通じた「知識の習得」のみならず、「自らが考え行動する力」や「良好な人間関係が構築できる力」を育むことで『未来を生き抜く力』を身に付けるサポートを目指します。 また、保護者様への子育て支援を通じて子どもに向き合うゆとりと自信を持っていただくことで『見守る力』も同時にサポートします。					
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の健康管理と必要な対応を行います。小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行います。 ・登降所時の身辺処理（靴の用意や着脱、荷物の整理、提出物の管理など）を利用者様に合わせ実施し、習慣化出来るように支援しています。 ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう決まった時間での誘導と支援を行います。 ・1日の流れや、イベントの説明などは視覚支援を用いるなど、利用者様の分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごすことが出来るよう支援します。 ・生活の中での課題を利用者様、ご家族様から伺い、個別支援として取り組みます。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動にて、運動やダンスなど体を使う課題を提供し、身体機能の維持・向上を図ります。 ・集団活動や製作活動にて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。 ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い、必要に応じて個別支援として支援を行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・色や数字、物品など様々な概念獲得に向け、利用者様の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。 ・認知の偏りを把握し、適宜支援を行うことで拘りや忌避感を軽減できるように支援します。 ・利用者様が認知、解釈しやすいように環境を整え、ストレスなく過ごすことが出来るよう支援します。 ・集団活動や製作活動にて、各感覚を刺激し興味の幅を広げることが出来るように支援します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上を図ります。 ・絵カードやサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・集団活動を通して、他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・思いに寄り添った言葉がけに努め、職員と利用者様の良好な関係形成を図ります。 ・職員がモデルケースとなり、他者交流の経験を積むことが出来るように支援します。 ・集団活動を通して、ルールや順番を守ることや、協調した関わりを持てるように支援します。 ・他者との適正な距離感を把握が出来るように、適宜声掛けを行い、他者との良好な関係形成を支援します。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノート、送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談や、参観する場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育園や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントへの参加や、児童館・図書館などでの活動を通して地域との交流の機会を提供し支援します。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の事業所会議実施 ・虐待研修の実施 ・全事業所合同での社内研修の実施 ・外部研修会の参加と伝達講習
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日会 ・土曜日、長期休暇中の課外活動や食育 ・魚のつかみ取りやクリスマス会、いちご狩りなど、季節ごとのイベント ・懇親会 					